

日本史研究学域の卒業論文テーマ（例）

文学部での学びの集大成として、先輩たちが取り組んできた卒業論文のテーマの一部をご紹介します。多様なテーマが示すように、文学部では自らの興味・関心をもとに研究テーマを決め、学びを深めていくことができます。

日本史学専攻

| |
|--|
| ・養老年間の公出挙の考察 - 養老四年・六年太政官奏を中心に - |
| ・平安時代初期の上賀茂神社 - 堂宇建立からみる王権との関係 - |
| ・吉備真備の陰陽道始祖伝承について |
| ・室町幕府における日野栄子の活動と立場 |
| ・秀吉政権の有力大名と奉公衆 - 「五大老」「五奉行」成立段階の考察 |
| ・近世における三重県下鋳物師の考察 |
| ・近世後期読者と対外関係 - 庄内佐藤家を例として - |
| ・激動の幕末明治維新期を江戸・東京の人々はどう生きたか - 明治二年の東京薦都に焦点を当てて - |
| ・大地と共に揺れた生糸輸出体制 - 関東大震災と横浜港・神戸港、生糸生産地信州を中心に - |
| ・末期「満州国」の状況 - 『今吉敏雄文書』を分析の中心にして - |

考古学・文化遺産専攻

| |
|-----------------------------------|
| ・石鏃の折れ方 |
| ・近畿を中心として出土弓の考古学的考察 |
| ・古墳時代の殺馬祭祀 |
| ・津波記念碑の研究 |
| ・弥生時代の井戸の初現期の様相 |
| ・畿内地域を中心とした竪穴式石槨の研究 |
| ・京都の墓標に刻まれる戒名 |
| ・「伝統」はどこにあるべきか - 京都の染色産業を事例に挙げて - |
| ・陶器製手榴弾から見る陶磁器製兵器の実相 |
| ・新聞にみる発掘報道の変遷 |
| ・北海道における縄文時代の墓制 |